

聖地の道 富太郎少年を植物の世界へ誘った山道

西谷～岡崎ルート

約510m 約20分

牧野富太郎博士の生家から続くこの道は富太郎少年にとって心躍る遊び場でした。バイカオウレンをはじめ沢山の植物との出会いは、やがて植物愛あふれる学者への道へと続きます。エダウチホングウシダなどの多様なシダ類も見ものです。



聖地の道

青年期、博士がサギソウやヒメノボタンを採取した山道

鳥の巣～室原ルート

約1100m 約30分

ルート上には東西方向に走る断層があり、水が湧き出します。断層沿いにはシダや苔ラン類などの植物が、鳥の巣側には石灰岩を好む植物が見られます。富太郎は粕谷でサギソウを、愛宕神社でヒメノボタンを採取し写生しました。この道はスケッチロードなのです。1億年遡る地層をまたぎ、その自然を感じて下さい。

断層と植物

聖地の道は断層に沿って走り、豊かな植物が見られます。歴史の道は断層を横切るようになっておりそこは植物が豊かではありません。その違いも感じて下さい。

青源寺～サギノスルート

約1030m 約30分

深尾家の菩提寺だった青源寺から南に峠を超え武家屋敷のあったサギノスに抜ける山道です。途中の杉木立内には巨石で築かれた石垣が、また峠にはかつては休息所であったと思われる広場があります。道の途中には多色凝灰岩があり、富太郎少年が岩石をこすり、色水作りで遊んだとされる石ではないかと想像されます。

深尾神社～牧野公園ルート

約335m 約15分

江戸期の深尾土居屋敷から真北の峠を超えて奥の土居(牧野公園)に向かう最短ルート。峠の西側には佐川城跡や城防壁の整地も見ることが出来ます。また峠の南側は、深尾家が利用していた断層起源の水源があり「清水谷」の名を残す場所です。クルマシダなどのシダ類が多く見られます。200段の急な階段があります。

ルート外ですが、深尾神社には珍しい親子の狢犬がいます。

自然を守るためのお願い

- ・植物は採らずにカメラで撮って下さいね。
- ・民家があります。ご配慮を！
- ・マムシやダニがいる可能性があります。注意してルート内を歩いて下さい。長袖、長ズボンをおすすめします。
- ・責任のとれる行動をおとり下さい。
- ・ゴミはお持ち帰り下さい。